

親子で
いっしょに
家庭教育

家庭において
大切にしたい 6 つのこと!
～子どもの自立をめざして～

次の6つの問い掛けは、家庭教育で大切にしてほしい項目です。家庭教育で大切なことは何か、いま一度振り返ってみましょう。

1 最近子どもを抱きしめましたか?



2 子どもの話を聞いていますか?



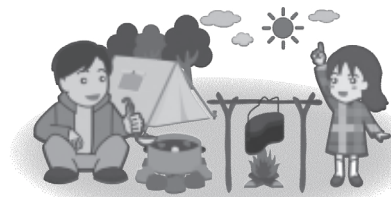
3 良いことをほめて、悪いことを叱っていますか?



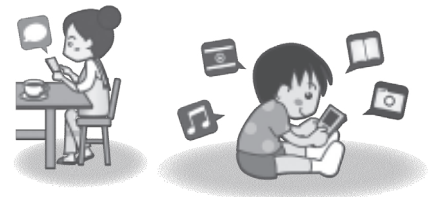
4 お手伝いさせていますか?



5 いろんな体験をしていますか?



6 ネット依存になっていませんか?



家庭教育は、すべての教育の出発点です

家庭教育は子どもが基本的な生活習慣・生活能力、豊かな感情、他人に対する思いやりや善悪の判断などの基本的倫理観、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身に付けるために大切な役割を果たしています。

核家族化や、地域との関わりが少なくなるなど、社会の変化に合わせて、いま一度家庭教育について見つめ直してみませんか?

家庭教育フォーラムを開催します

参加無料・申込不要

教育現場や子どもの居場所づくりで活躍しているゲストと、家庭での教育で大切にしたいことを話し、深め合います。

日時 7月16日(土)

13時30分～16時

場所 市民交流プラザ(ルッチプラザ) 健康ルーム



問 市教委 生涯学習課(ルッチプラザ内) ☎55-8106 FAX 55-4556



米原市長 平尾道雄

時代の流れとともに行政が果たすべき役割が刻々と変化する中、職員には地域の一員としての視点で物事を考え、市民のみなさんの背中を後押しし、励ますような意識や行動が期待されていると思います。市役所は、市民のみなさんの役に立つところでない限りなりません。市民一人ひとり、子ども一人ひとり、親一人ひとりに寄り添っているか、危機感を持って向き合っていきます。

米原市は「子どもや女性、若者等が未来に夢を持つるまちづくり」に取り組んでおり、今月号の特集記事でもある遊び場づくりもその一つです。私は、市民のみなさんに子どもたちの成長に対する関心や力をより一層寄せていただきたいと思います。

フィンランドでは児童虐待が起きた場合、家族全体が機能障害を起こしていると考え、「ファミリー・リハビリテーション・センター」という施設で家族そのものがリハビリを受けるそうです。



市政言

